

講師

紹介

出展社プレゼンテーション

10/4_水 >> 6_金

食品開発展

2023

PJ 会場 セミナースケジュール

10/4 (水)

11:30 11:50	必見!健康・医療データを活かしたアンケート調査 オルトメディコ	P.4
13:30 13:50	試験登録から見る世界の食品機能性研究トレンド オルトメディコ	P.5
15:30 15:50	届出取得!コンセンサスのある評価指標 オルトメディコ	P.6
16:00 16:20	クロスオーバー比較デザインの統計学的留意事項 オルトメディコ	P.7

10/5 (木)

12:00 12:20	必見!健康・医療データを活かしたアンケート調査 オルトメディコ	P.9
13:30 13:50	米中における健康食品マーケットの現状と展望 オルトメディコ	P.10
15:00 15:20	届出取得!コンセンサスのある評価指標 オルトメディコ	P.11
15:30 15:50	二重盲検とランダム化の方法を再確認する オルトメディコ	P.12
16:00 16:20	新規届出を目指したヒト試験 オルトメディコ	P.13

10/6 (金)

11:00 11:20	試験登録から見る世界の食品機能性研究トレンド オルトメディコ	P.15
11:30 11:50	必見!健康・医療データを活かしたアンケート調査 オルトメディコ	P.16
12:30 13:20	変わりゆく、食と栄養の今 継田 治生 先生・西沢 邦浩 先生	P.17
14:00 14:50	遺伝子発現解析技術を利用した新規機能性成分の発見 矢澤 一良 先生・原 太一 先生	P.18
15:00 15:50	予防医学と機能性表示食品 矢澤 一良 先生・柿野 賢一 先生	P.19
16:00 16:20	ヒト臨床試験に統計解析計画書を導入する オルトメディコ	P.20

1 目目

10/4 水

10/4 水 PJ 会場

11:30

11:50

【Title】

必見!

健康・医療データを活かしたアンケート調査

今年の4月から、一般消費者の健康・医療データを活用した大規模アンケート調査支援を開始しました。官能評価や使用感・体感のアンケート調査、また、商品開発の際の市場調査にご活用いただけます。ヒト臨床試験の運営によって培ったノウハウがあるオルトメディコだからこそ実現可能なサービスの特徴をご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/4 水 PJ 会場

13:30

13:50

【Title】

試験登録から見る

世界の食品機能性研究トレンド

機能性食品では、素材の安全性・有効性に関するヒト臨床試験が研究開発の行方を左右しており、その結果が商品表示で反映され、ヘルスクレームに直結しています。

本講演では、今後のトレンドを見越して UMIN-CTR vs ClinicalTrials.gov で国内外の試験登録情報を分析し、成長分野を予測します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/4 水 PJ 会場

15:30

15:50

【Title】

届出取得！

コンセンサスのある評価指標

機能性表示食品の届出に採用する根拠論文では、そのヒト臨床試験で設定された評価指標が、評価する内容を十分に反映できるか、また、その分野で広く一般に扱われているか、そのコンセンサスが求められます。

本講演では、各種ガイドラインを参照しながら、コンセンサスがあるとされる評価指標をご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/4 水 PJ 会場

16:00

16:20

【Title】

クロスオーバー比較デザインの 統計学的留意事項

クロスオーバー比較デザインは、RCTの1つです。並行群間比較デザインよりも症例数が少なくなる特徴がありますが、介入を交差させているため様々な留意事項があります。これらの留意事項をよく知り制御することで、適切な統計解析を実行できます。また、本講演では発展的なデザインもご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

2日目

10/5 木

10/5 P.J 会場

12:00

12:20

【Title】

必見!

健康・医療データを活かしたアンケート調査

今年の4月から、一般消費者の健康・医療データを活用した大規模アンケート調査支援を開始しました。官能評価や使用感・体感のアンケート調査、また、商品開発の際の市場調査にご活用いただけます。ヒト臨床試験の運営によって培ったノウハウがあるオルトメディコだからこそ実現可能なサービスの特徴をご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/5 ⑧PJ 会場

13:30

13:50

【Title】

米中における

健康食品マーケットの現状と展望

近年継続している米中貿易摩擦は、健康食品市場にも絶大な影響を与えています。本講演では、対立と協調の中、米中両国の現行規制を比較し、業界・行政・消費者の思惑を分析します。また、2大マーケットの動きを見極めるために、それぞれの健食業界における注目の話題をピックアップし、最新動向をご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/5 ⑥PJ 会場

15:00

15:20

【Title】

届出取得！

コンセンサスのある評価指標

機能性表示食品の届出に採用する根拠論文では、そのヒト臨床試験で設定された評価指標が、評価する内容を十分に反映できるか、また、その分野で広く一般に扱われているか、そのコンセンサスが求められます。

本講演では、各種ガイドラインを参照しながら、コンセンサスがあるとされる評価指標をご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/5 ⑥PJ 会場

15:30

15:50

【Title】

二重盲検と

ランダム化の方法を再確認する

盲検化とランダム化は、ヒト臨床試験における介入効果の推定値と真の値の系統的な差（バイアス）を最小化できる手法です。しかし、適切に実行できていなければ、科学的に妥当性のある結論を導き出すことはできません。高品質なヒト臨床試験が求められる今だからこそ、改めて皆様と共有させてください。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/5 ⑥PJ 会場

16:00

16:20

【Title】

新規届出を目指した ヒト試験

オルトメディコは、新規ヘルスクレームに挑戦する企業様を全力で支援するべく、これまで届出受理実績のない機能カテゴリーでの試験デザインの組み立てにも力を入れてきました。本講演では、新しい試験デザインのご紹介と、その試験で効果が確認された場合のヘルスクレームについて皆様と考えていきます。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

3日目

10/6金

10/6(金)PJ 会場

11:00

11:20

【Title】

試験登録から見る 世界の食品機能性研究トレンド

機能性食品では、素材の安全性・有効性に関するヒト臨床試験が研究開発の行方を左右しており、その結果が商品表示で反映され、ヘルスクレームに直結しています。

本講演では、今後のトレンドを見越して UMIN-CTR vs ClinicalTrials.gov で国内外の試験登録情報を分析し、成長分野を予測します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

10/6 PJ 会場

11:30

11:50

【Title】

必見!

健康・医療データを活かしたアンケート調査

今年の4月から、一般消費者の健康・医療データを活用した大規模アンケート調査支援を開始しました。官能評価や使用感・体感のアンケート調査、また、商品開発の際の市場調査にご活用いただけます。ヒト臨床試験の運営によって培ったノウハウがあるオルトメディコだからこそ実現可能なサービスの特徴をご紹介します。

— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

【Title】

変わりゆく、 食と栄養の今

食が人の健康、身体、精神に影響を与え、病気の予防や健康維持に役立つことは、紀元前 400 年から認識されており、現在までもその認識は変わりありません。近年、技術の発展と共に、様々な手法を用いた栄養学の研究が増えています。本講演では、栄養学研究のトレンドを押さえながら、食と栄養と健康についてお話しします。

Presenter



継田 治生 先生

株式会社リーランド (Health Brain) 代表取締役
フリージャーナリスト
食品保健指導士・健康マスター

【略歴】

- ・ 大学卒業と同時にメーカー企業に就職
- ・ 1986 年
スポーツマネージメントの仕事を目指して
Science and Engineering Investment Inc.
(シンガポール) に転職。マレーシア (ジョホールバル)、
アメリカ (マリナ・カウンティ)、日本 (山梨県)
の各リゾートの立ち上げに参画。
- ・ アメリカでのスポーツニュートリション・
サプリメントとの出会いをきっかけに、
スポーツ栄養を中心としたサプリメント、機能性食品、
ヘルスクエア、運動指導等の世界に転身。
- ・ 軸足はスポーツニュートリションだが、食、運動、
メンタルヘルス、ヘルスクエア等幅広い分野で
取材・執筆・企画等の活動を行う。



西沢 邦浩 先生

日経 BP 総合研究所
メディカル・ヘルスラボ 客員研究員
株式会社サルタ・プレス代表取締役

【略歴】

- ・ 早稲田大学卒。小学館を経て、1991 年日経 BP 社入社。
- ・ 2005 年より『日経ヘルス』編集長、
2008 年より『日経ヘルス プルミエ』編集長。
日経 BP 社と三菱商事の合併コンサルティング会社
テクノアソシエーツのヴァイスプレジデントを経て、
日経 BP 総研マーケティング戦略研究所主席研究員。
- ・ 2018 年から現職。
他に日本腎臓財団評議員、
ライオン歯科衛生研究所理事、
ウエルネスフード推進協会評議員、などを務める。
- ・ 著書に『日本人のための科学的に正しい食事術』
(三笠書房) など

MEMO

【Title】

遺伝子発現解析技術を利用した 新規機能性成分の発見

遺伝子の発現や抑制機構と生命現象の関連についての研究が進み、様々な生命現象の原因となる遺伝子が特定されています。食品成分や栄養素が遺伝子発現に影響を与えることは周知の事実であり、その変化を研究した報告も多いです。本講演では、遺伝子発現解析技術を利用した機能性関与成分の探索方法について解説します。

Presenter



矢澤 一良 先生

早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構
規範科学総合研究所 ヘルスフード科学部門 部門長

【略歴】

- ・ 1972 年
京都大学卒業
- ・ 1989 年
東京大学、博士（農学）
- ・ 株式会社ヤクルト本社中央研究所および
財団法人相模中央化学研究所にて研究
- ・ 東京海洋大学教授に就任（専門：ヘルスフード科学）
「食の安全と機能（ヘルスフード科学）に関する研究」
プロジェクト事業を推進
- ・ 現在、
早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構
規範科学総合研究所ヘルスフード科学部門 部門長
一般社団法人ウェルネスフード推進協会 代表理事
NPO 法人健康食品フォーラム 理事



原 太一 先生

早稲田大学人間科学学術院
健康福祉科学科 食品生命科学研究室 教授

【略歴】

- ・ 2004 年
九州大学大学院 医学系学府
分子常態医学専攻 博士課程修了、博士（医学）
- ・ 2004 年
東京都臨床医学総合研究所 タンパク質代謝 PT 研究員
- ・ 2006 年
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科助手
- ・ 2007 年
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科助教
- ・ 2009 年
University of Pennsylvania
日本学術振興会 海外特別研究員
- ・ 2010 年
群馬大学 生体調節研究所 准教授
- ・ 2017 年
早稲田大学 人間科学学術院 教授

MEMO

【Title】 予防医学と 機能性表示食品

健康の維持には規則正しい食生活が重要で、健康維持の為に保健機能食品を利用することも選択の一つといえます。現在、様々な保健機能食品が販売されていますが、食品の保健機能の評価するには、ヒトにおける質の高い臨床試験が必要不可欠です。本講演では、予防医学の観点も踏まえ、食品の保健機能の評価方法を解説します。

Presenter



矢澤 一良 先生

早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構
規範科学総合研究所 ヘルスフード科学部門 部門長

【略歴】

- ・ 1972年
京都大学卒業
- ・ 1989年
東京大学、博士（農学）
- ・ 株式会社ヤクルト本社中央研究所および
財団法人相模中央化学研究所にて研究
- ・ 東京海洋大学教授に就任（専門：ヘルスフード科学）
「食の安全と機能（ヘルスフード科学）に関する研究」
プロジェクト事業を推進
- ・ 現在、
早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構
規範科学総合研究所ヘルスフード科学部門 部門長
一般社団法人ウェルネスフード推進協会 代表理事
NPO 法人健康食品フォーラム 理事



柿野 賢一 先生

有限会社健康栄養評価センター 代表取締役

【略歴】

- ・ 九州大学農学部畜産学科卒業
- ・ 九州大学大学院医学研究院予防医学分野、博士（医学）
- ・ 2008年
鹿児島大学理学部非常勤講師
- ・ 2012年～
ナチュラルメディスン・データベース研究会コーディネーター
- ・ 2013年～
健康食品・サプリメントの健全な市場流通を考える会 発起人
- ・ 現在、
機能性表示食品普及推進協議会 副会長
福岡県機能性食品開発相談窓口事業 担当者
福岡県 バイオ産業創出事業アドバイザー
公益財団法人くまもと産業支援財団
機能性表示アドバイザー
公益財団法人しまね産業振興財団登録専門家 等歴任

MEMO

10/6 金 PJ 会場

16:00

16:20

【Title】

ヒト臨床試験に 統計解析計画書を導入する

統計解析計画書 (SAP) は、ヒト臨床試験における解析計画を技術的かつ詳細に説明するための文書です。必ずしも必要はありませんが、導入することで品質の確保を行えるだけでなく、解析結果の再現性や解析計画の流動的な改訂を簡便に行うことができます。SAPを導入して、より良いヒト臨床試験を実施しましょう。

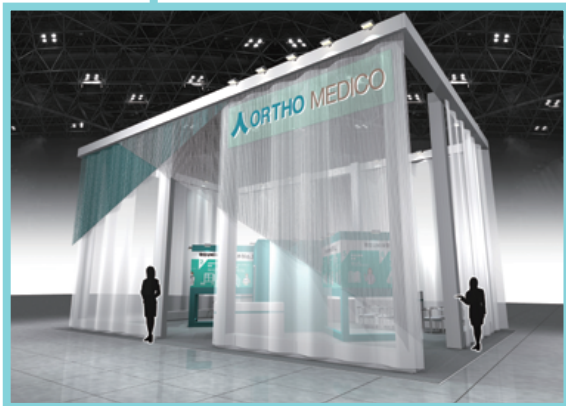
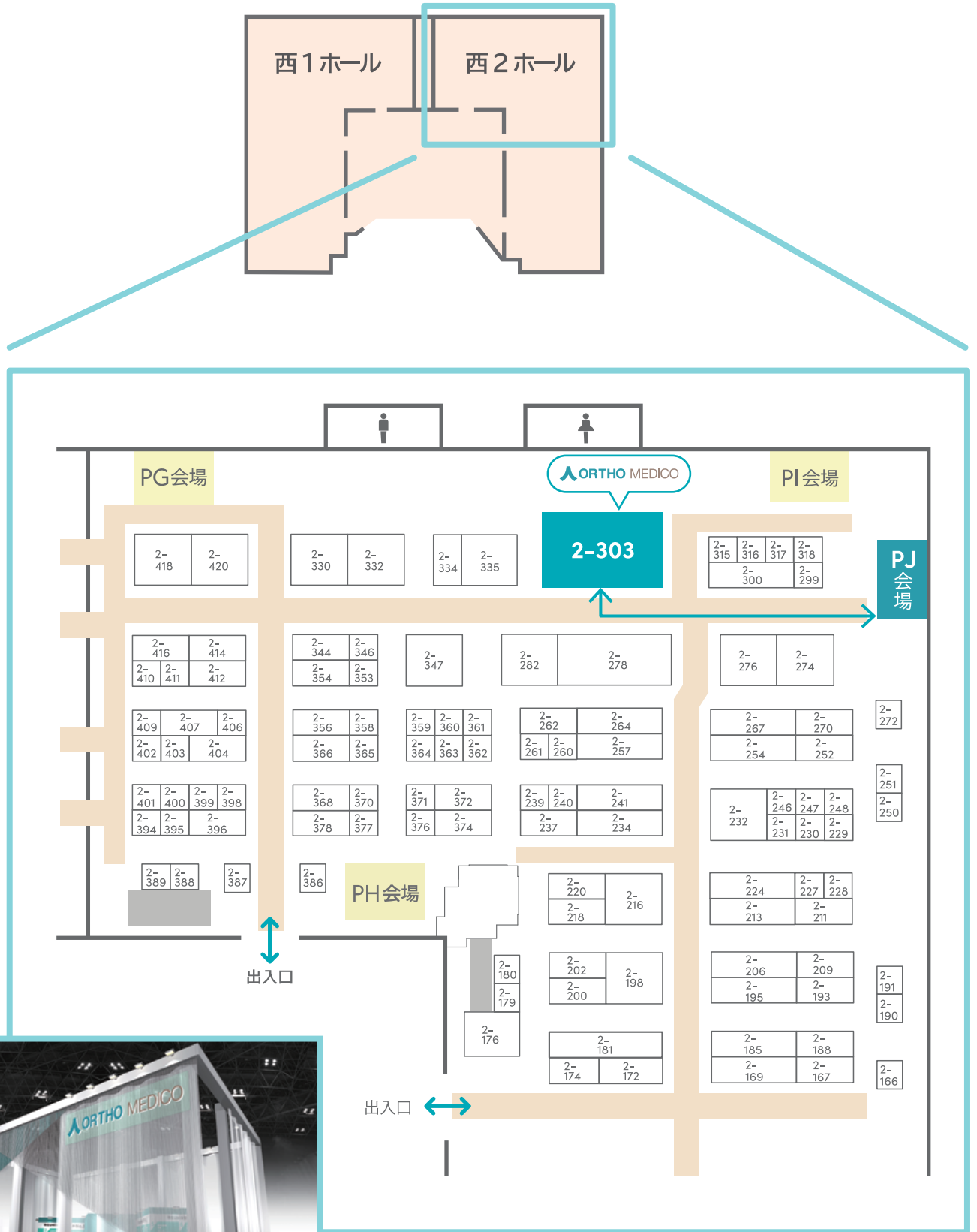
— Presenter —

株式会社オルトメディコ

MEMO

ブース案内

オルトメディコのブースは **2-303** です。



※画像はイメージです。

第3回



BEST LIFE AWARD

たくさんのご応募ありがとうございました。

厳正なる審査の結果、受賞者を決定いたしました。
審査結果をホームページに掲載しております。

第3回 BEST LIFE AWARD 受賞者 »



第4回 BEST LIFE AWARD 2023年10月 募集開始予定

人々の生活の質(QOL)向上にむけた開発を
計画している個人または団体を対象とし

最大**3,000**万円(1年以内)を
総額開発支援金として様々なプロジェクトに
ご活用いただけます。

対象分野

食品 (素材)	食品 (最終製品)	疫学調査	お菓子
生活用品	化粧品	健康機器 スポーツ用品	日本産の 特産食品

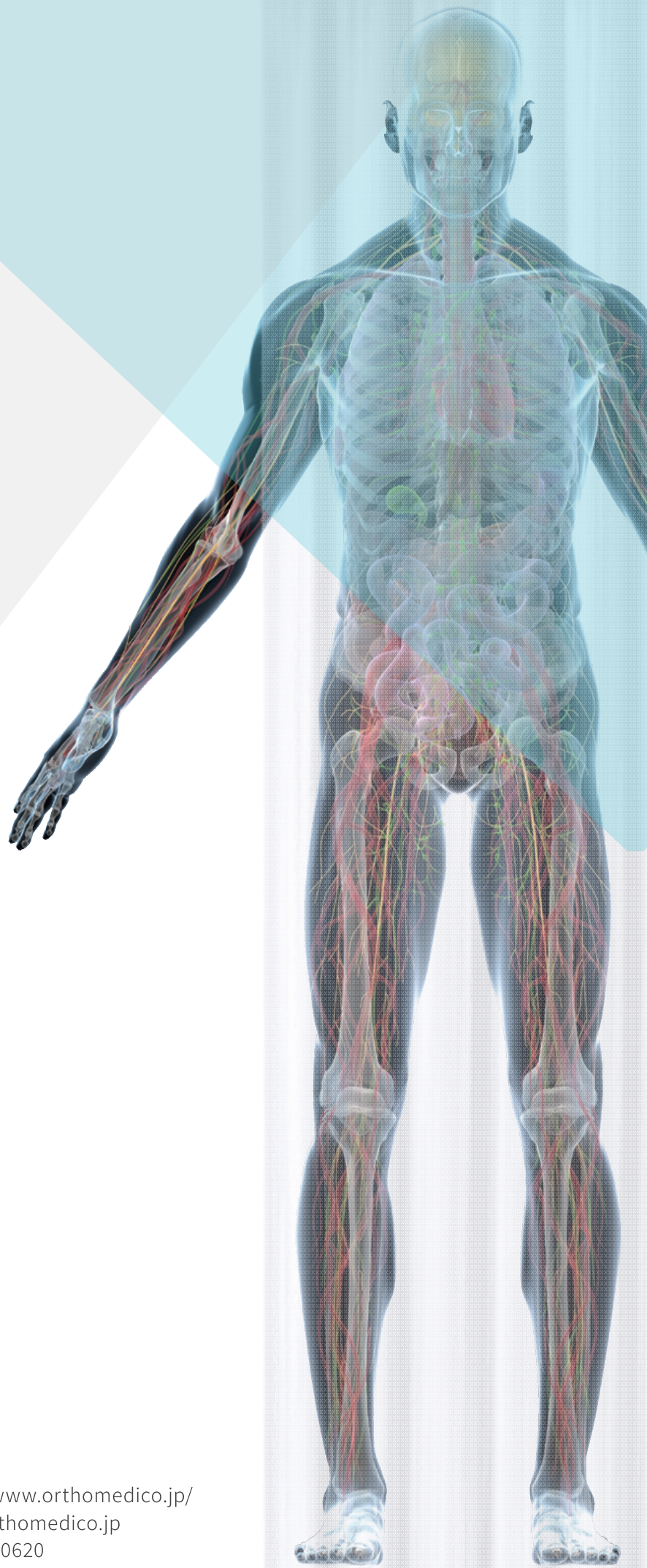
※内容は変更になる場合がございます。詳細は決まり次第ホームページにてお知らせいたします。



BEST LIFE AWARD

TEL | 03-3812-0620

URL | [https:// はじめての研究会 .jp/best-life-award](https://はじめての研究会.jp/best-life-award)




ヒト試験・臨床試験

 **ORTHO MEDICO**

 <https://www.orthomedico.jp/>

 info@orthomedico.jp

 03-3812-0620